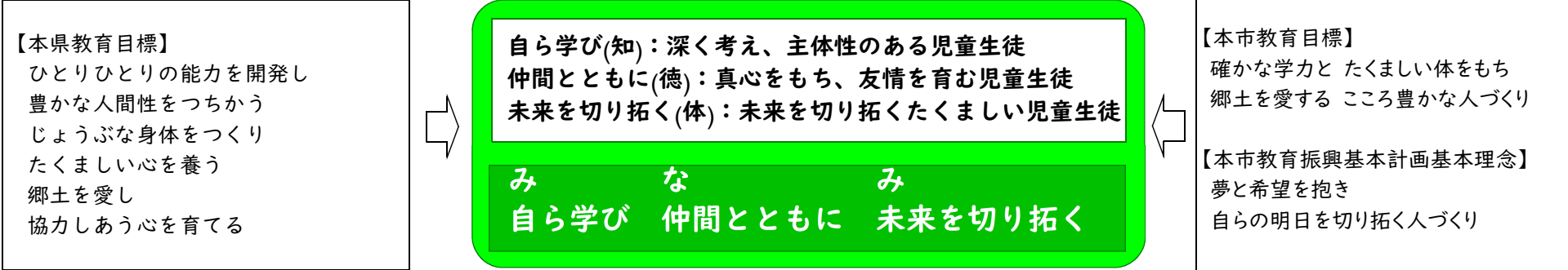


令和7年度小川南小中一貫校グランドデザイン

教育目標



めざす学校像	目指す児童生徒像	目指す教職員像
○人権を尊重し、心を豊かに育む学校 ○児童生徒が主体的に活動する学校 ○地域社会と連携交流する学校	○自ら学び、主体性のある児童生徒 ○仲間とともに歩む児童生徒 ○未来を切り拓くたくましい児童生徒	○判断力があり、変革に対応できる教職員 ○使命感に燃え、研鑽に励む教師 ○児童生徒を思いやる人間性豊かな教師

- 【小中一貫教育の具体的目標】
- 1 小中一貫教育目標や目指す児童生徒像等を共有する。
 - 2 児童生徒の連続的な学びを創造する。
 - 3 学習指導や生徒指導に係る情報を共有する。(みなみスタイル)
 - 4 教員(元気っ子幼稚園含む)の相互授業参観や合同研修会等を実施する。
 - 5 中学校教員が、小学校児童に対して専門性を生かした授業を実施する。
 - 6 児童生徒の交流を推進する。
 - 7 コミュニティ・スクールの推進を図る。
 - 8 保護者・地域等に小中一貫教育に関する情報を発信する。

小学校

中学校

目をかける

心をかける

言葉をかける

組織目標

生徒が主役

認める

寄り添う

教育スローガン

笑顔で登校 笑顔で学び 笑顔で帰る 「あたたかい学校」

まなびプロジェクト

主体的・協働的で深い学びを実現する授業改善

小学校

中学校

- | | |
|---|---|
| ○学習意欲を喚起する学習課題の工夫
○協働により考えを広げたり深めたりする場の工夫
◎子供の躓きの原因の理解
◎算数文章題指導法の研修
○ICT機器の効果的な利活用
○デジタルドリルの活用による個別最適な学びの実践
◎特別支援教育の充実
・分かる授業・楽しい授業
・ICT機器を活用した学び | ○付きたい力を明確化した授業実践
◎学び心に火を付けるような学習課題の提示と振り返りの充実
○ICT機器の効果的な利活用
○外部人財を活用した学習の充実
◎少人数指導や特別支援教育の充実
(小) 85% (中) 85%
(小) 85% (中) 85% |
|---|---|

こころプロジェクト

円滑な人間関係の醸成と認め合い高め合う集団づくり

小学校

中学校

- | | |
|---|---|
| ○互いのよさを認め合い、自分のよさが発揮できる場の創出と集団の育成
◎いじめの根絶と不登校児童生徒への対応
○SC、SSWによる教育相談の充実
○外部人財を活用した体験活動の充実
・楽しい学校
・進んであいさつ
・自己承認 | ○共感的理解を基盤とした、互いを認め合う学年学級経営の充実
◎いじめ見逃しゼロ
◎不登校生徒など配慮を要する生徒への寄り添った対応
○自己有用感・自己肯定感を高める生徒会活動
(小) 90% (中) 90%
(小) 85% (中) 95%
(小) 85% (中) 85% |
|---|---|

からだプロジェクト

自己管理能力の向上と望ましい生活習慣の確立

小学校

中学校

- | | |
|--|--|
| ◎早寝・早起き・朝ごはんの習慣化
○運動の日常化や外遊びの奨励
○養護教諭による保健指導
○防犯教室や安全教育の実施
◎中学校栄養教諭による食育指導の充実
・体力テストA+B
・朝食の摂取 | ◎基本的な生活習慣の確立
○心身の成長につながる保健体育やスポーツ活動の充実
○自己管理能力の育成
○健康教育や安全教育の推進
◎食育指導の充実(学校給食研究推進校2年次)
(小) 55% (中) 60%
(小) 95% (中) 95% |
|--|--|

みなみプロジェクト

信頼される学校づくり・地域とともにある学校づくり

小・中学校

- | | |
|--|---|
| ○人権やコンプライアンスに対する意識強化
○働き方改革の推進
○「チーム小川南」体制の充実
○教職員の資質向上
○計画的な校内研修と合同研修の充実
◎長期欠席・不登校児童生徒及びいじめの未然防止・早期発見・早期解決に向けたチーム支援体制の構築
◎コミュニティ・スクールの推進
・学校ボランティア数
・コンプライアンスの遵守
・時間外勤務45h/月以内 | (小) 200人 (中) 100人
(小) 100% (中) 100%
(小) 100% (中) 100% |
|--|---|